

TICAD7 公式サイドイベント

「人と自然のコンフリクトを解決する情報共有システムと運用枠組みの強化」

アフリカ諸国では野生生物保護・生物多様性保全において直面する様々な課題があり、タンザニア天然資源観光省と国連開発計画（UNDP）は2019年6月17日～19日の3日間タンザニアのアルーシャで広域アフリカ会議を開催し、これらの課題・問題点について協議を行った。

16カ国100名以上が参加し野生生物違法取引、農耕地の土地利用における紛争及び密漁・違法伐採などの諸問題について議論し、その結果18の提言が採択された。

TICAD7 サイドイベントでは、この広域アフリカ会議の提言を踏まえアフリカにおける課題に対処するための情報共有インフラ構築及びガバナンス枠組み強化についてアフリカ各国と協力する今後の取り組みについて共通認識を確認する。

記

- 【名称】 人と自然のコンフリクトを解決する情報共有システムと運用枠組みの強化
- 【主催】 ルサカ協定タスクフォース
- 【支援】 （一財）リモート・センシング技術センター
- 【日時】 2019年8月28日（水）13:00-14:30
- 【会場】 パシフィコ横浜アネックスホールF202（2階）
- 【内容】 関係国大臣・国連関連機関挨拶及びパネルディスカッション
（言語は英語のみで同時通訳はありません）
- 【参加費】 無料
- 【定員】 80名（席が埋まり次第締め切りとさせていただきます）
- 【お申込み方法】 [こちらからお申し込みください](#)
- 【お問い合わせ先】
一般財団法人リモート・センシング技術センター（担当：伊藤、菅家）
電話 090-7245-8566
E-mail: e-ticad7@restec.or.jp

以上

議事次第

人と自然のコンフリクトを解決する情報共有システムと運用枠組みの強化

司会：Dr. Remi Chandran（RESTEC ソリューション事業第一部 参事）

○13:00-13:05（5分）開会挨拶 アフリカ開発協会 矢野哲朗会長

○13:05-13:10（5分）開会挨拶 国連開発計画（UNDP）Ms. Midori Paxton
Head of Ecosystems and Biodiversity

○13:10-13:15（5分）開会挨拶 国立研究開発法人 国立環境研究所 渡辺知保理事長

○13:15-13:20（5分）開会挨拶 アフリカ野生生物基金（AWF）Mr. Brian McBrearity
Vice President, African Wildlife Foundation (TBC)

○13:20-13:25（5分）開会挨拶 ザンビア 観光省大臣（TBC）

○13:25-13:30（5分）開会挨拶 タンザニア 天然資源観光省大臣（TBC）

○13:30-13:35（5分）特別スピーチ コンゴ民主共和国 大統領（TBC）

○13:35-14:25（50分）パネルディスカッション（含む質疑応答）

「人と自然のコンフリクトを解決する情報共有システムと運用枠組の強化」

モデレーター

井田徹治共同通信社編集委員・論説委員

パネリスト

RESTEC（一財）リモート・センシング技術センター

LATF ルサカ協定タスクフォース

UNDP 国連開発計画

AWF アフリカ野生生物基金

NEPAD アフリカ開発のための新パートナーシップ

NIES 国立研究開発法人 国立環境研究所

（専門家）

アフリカ野生生物基金

○ 14:25-14:30 閉会挨拶

ルサカ協定タスクフォース Edward Phiri 代表